

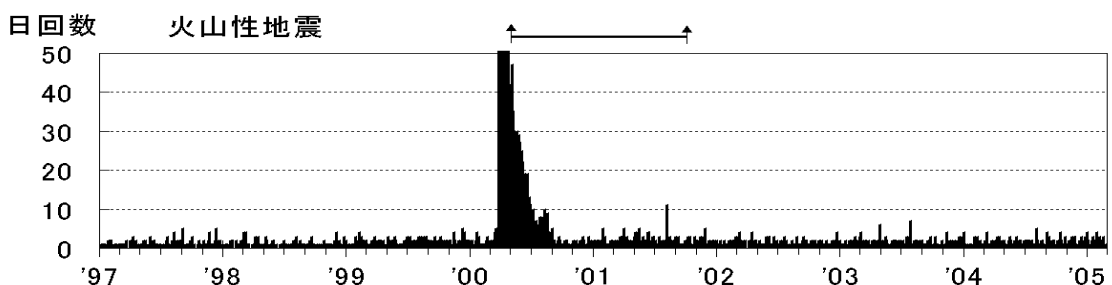
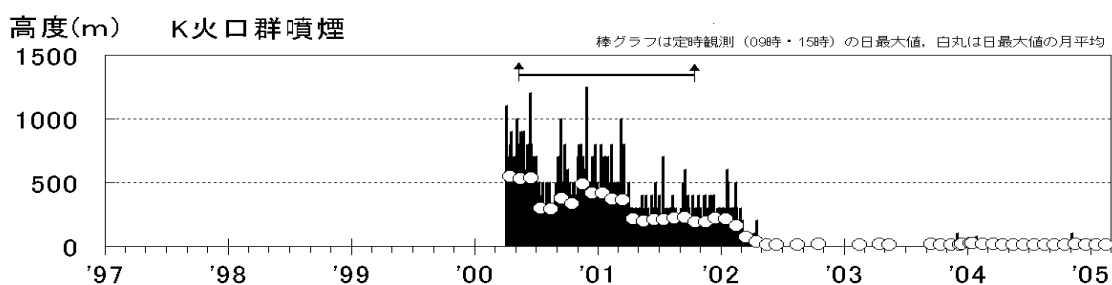
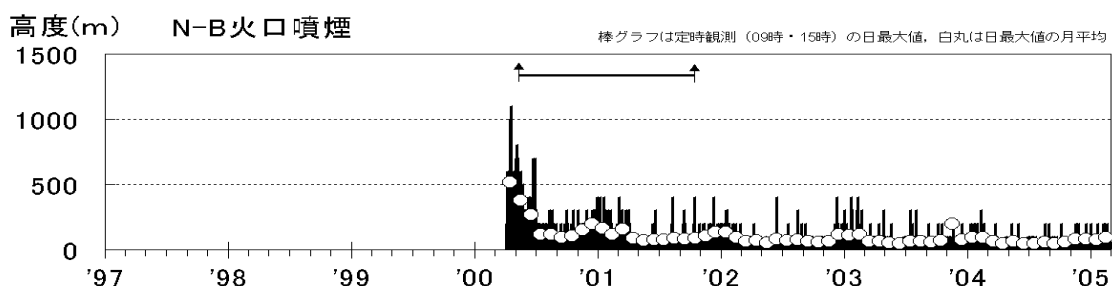
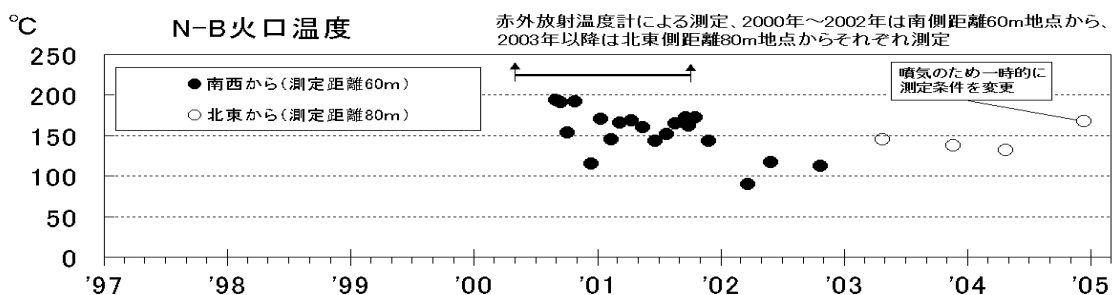
有珠山

1 概況

火山活動は静穏な状態が続いています。

2 噴煙の状況

西山西麓(N)火口群にあるN-B火口では、弱い噴気活動が続いており、噴気の高さは火口縁上おおむね100m以下で推移しました。金比羅山(K)火口群では、時折ごく弱い噴気が観測されました。その他、山頂火口原や昭和新山でも少量の噴気活動が続いていますが、これまでと比べて特に変わった様子は認められません。



最近の火山活動経過図(1997年1月1日～2005年2月28日)

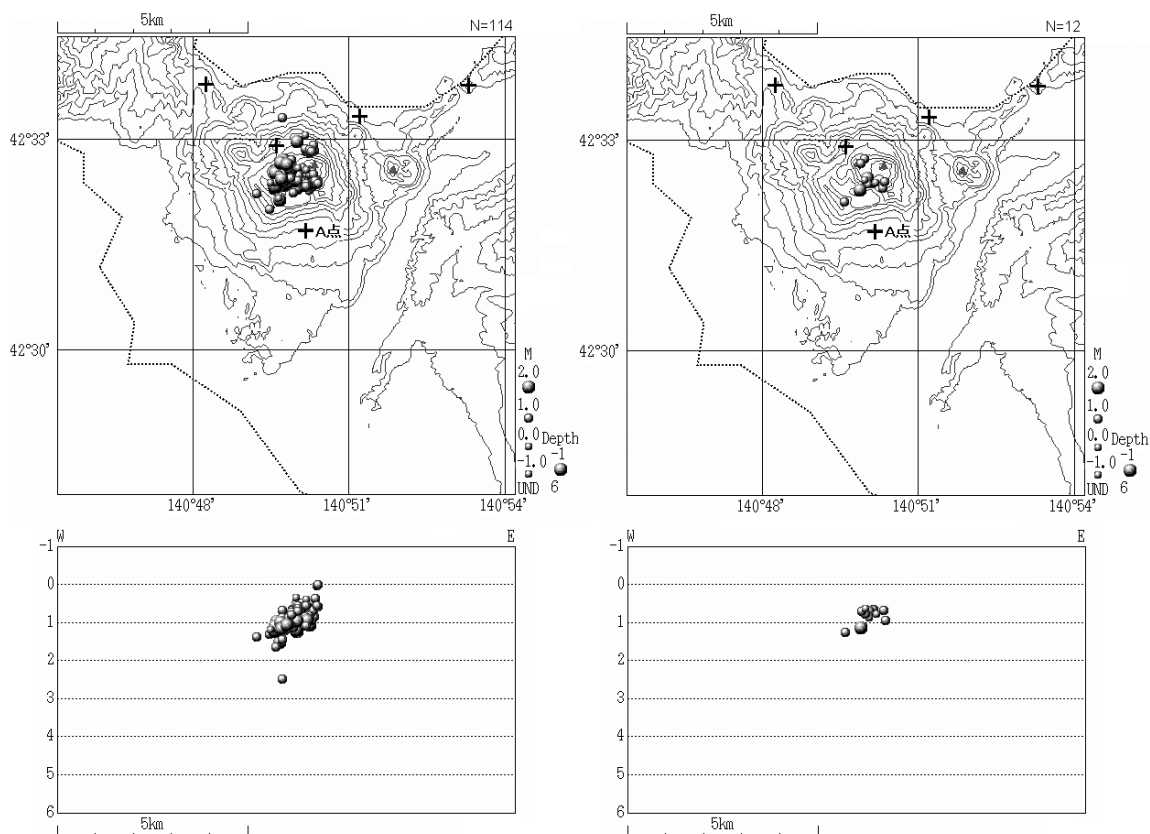
印で挟まれた期間は2000年噴火活動期

3 地震および微動の発生状況

火山性地震は 1 日あたり 0~3 回と少ない状態で推移しました。火山性微動は観測されませんでした。

地震・微動の月回数（A点）

2004~2005年	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
地震回数	20	28	28	23	26	30	25	25	23	28	30	24
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



有珠山の震源分布図（丸印：震源 +印：地震観測点）

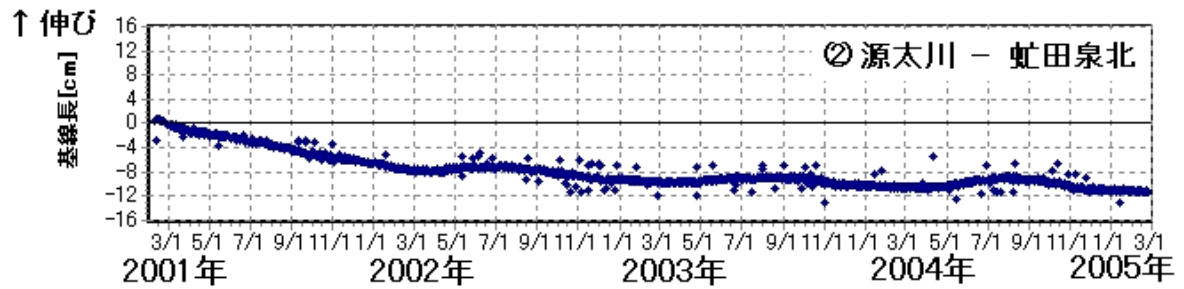
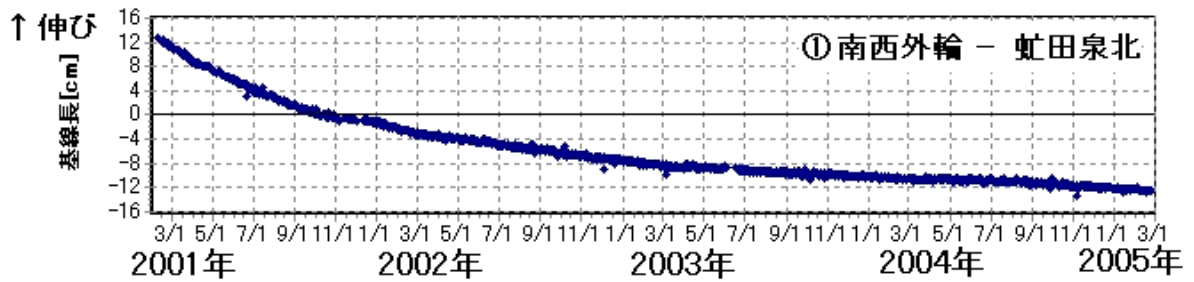
右図は今期間（2005年2月1日~28日）に求めた震源を示しています。

左図は前期間までの11ヶ月間（2004年3月1日~2005年1月31日）に求めた震源を示しています。

震源は山頂部直下の海拔下1km前後に集中しており、今期間の震源もこの領域内に分布しています。

4 地殻変動の状況

GPS 連続観測では、特段の変動は認められません。



基線長変化(2001年2月9日~2005年2月28日)

